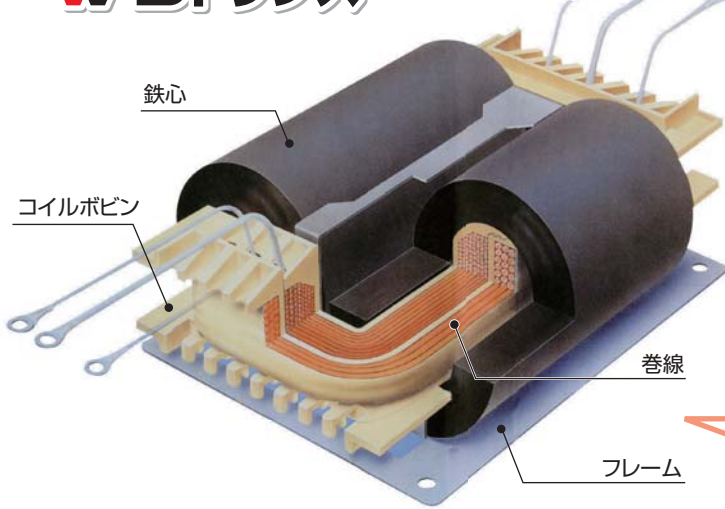


コイルボビン式巻鉄心変圧器

WBトランス

あるひとつの発想が、このパフォーマンスを実現しました。
 それは、「コイルボビンにノーカット鉄芯を巻き込む」という発想。



WBトランスは、新開発コイルボビンにノーカットの鉄心を巻き込んだ新発想のトランスです。好評のSCTトランスから更に研究開発を進めてきた結果、コイルボビンと鉄心巻込装置を開発し、巻線・絶縁処理・鉄心巻込作業等の効率化と品質の安定化、製造コストの飛躍的な低減を実現しました。省資源・省エネルギーといったエコロジカルな時代にぴったりのトランスです。

■コイルボビンの構造



WBトランス用コイルボビンは、鉄心と巻線の配分・タップ出しなど最も合理的な形状を追求しています。一次巻線は二次巻線と鉄心から完全に分離絶縁され、国際規格(IEC742)に対応する空間距離・沿面距離を満たしています。

WBトランスの特徴(EI型比)

1 鉄心性能をフル活用できる。

コイルに鉄心を巻く事によって、鉄心有効断面を均一にすることができ磁路が短くなり、また方向性珪素鋼鉄の鉄心性能をフル活用できる構造です。

2 鉄心に切断・ギャップがない。

ノーカットの巻鉄心構造は、構造単純で鉄心に切断面やギャップ(接合部)がないため、漏洩磁束が少なく騒音や振動も発生しにくくなっています。

3 コイルボビンを使用。

コイルボビンの鉄心巻込部の曲率が鉄心内径と同一なので、鉄心特性を損なわずに鉄心の巻込を行うことができ、またコイルボビンと鉄心が一体構造に仕上がりに、高い絶縁性能と正確な寸法形状を実現しています。また、自動巻線機による巻線が可能となり、より品質の安定した低コストの巻線を実現しています。

標準タイプ (横置 C-1 型)

※取付寸法及び外形寸法、重量は参考値です。
 ※性能・機能の改善のため、予告なく仕様変更することがありますので、ご了承ください。

形式	容量 [VA]	横幅 [W/W']	Wp	奥行 [L]	LP	高さ [H]	径	概略重量 [Kg]
BSW0100	80 ~ 130	100/96	85	120	85	49	5.5	1.5
BSW0150	100 ~ 200	105/102	90	132	95	52	5.5	2.0
BSW0200	150 ~ 275	108/108	93	138	95	55	5.5	2.3
BSW0300	200 ~ 350	115/120	100	144	105	61	5.5	3.1
BSW0500	300 ~ 570	125/132	110	165	125	67	5.5	4.7
BSW0750	500 ~ 1000	140/146	120	179	135	74	5.5	6.6
BSW1000	750 ~ 1250	145/150	125	193	145	76	6.5	7.9
BSW1500	1000 ~ 1700	160/171	140	215	160	86	6.5	11.0

